

学びのデザインシート（授業前）

主体的・対話的で深い学びを実現する授業構想【英語科】

1. 対象（実施を想定する学校・子供の実態の概要）

英語に対して苦手意識のある生徒が多いが、英語の授業内のコミュニケーション活動は意欲的に行い、楽しんでいる様子が見られる。授業の導入でのSmall Talkでは、自分のことをしっかりと伝えようとしたり、相手に質問をしようとしたりと互いのことをよく知ろうという意識が高い。Teacher Talkもよく聞いている。話すこと（発表）に対して苦手意識があったり、グループ活動となると、他のメンバーに頼ってしまったりする子もいる。そこで、一人一人に適度な負荷をかけるような課題を設定したい。

2. 単元（題材）名「Unit4 Tour in New York City ～ALTへ観光案内をしよう～」（全10時間）

3. 単元（題材）で育成を目指す資質・能力

知識及び技能	There is ～. や <S+V+O+O>、不定詞の形容詞的用法について正確に理解することができる。
思考力, 判断力, 表現力等	先生の興味・関心に合うように、静岡県でおすすめの場所やそこで体験できることなどの情報を整理し、まとまりのある観光プランを発表することができる。
学びに向かう力, 人間性等	先生の興味・関心に合うように、情報の整理のしかたを考えて、まとまりのある観光プランを発表しようとしている。

4. 本時の目標

ALTのメッセージから興味や関心を知り、おすすめしたい場所の案内を友達と対話し、協力して練り上げる活動を通して、相手に伝えることを意識した文章を作り、発表することができる。

（思考・判断・表現）

5. 授業展開（**本時**） 単元（題材）】 ※本時または単元（題材）いずれかに○を付けてください。

解決したい課題や問い
どうしたらALTの先生に興味をもってもらえるだろうか。

考えるための材料A	考えるための材料B	考えるための材料C
「ALTからのメッセージ」 来日したばかりのALTへおすすめの場所を紹介するという単元を貫く目標を設定する。 ＝相手・目的意識	「モデル提示」 教師が小学校で学習した観光案内を提示。 教師の観光案内（ゴール像）を提示	「使えそうな語句リスト」 観光案内で使える表現を各授業の振り返りを通して収集する。
想定される活動	想定される活動	想定される活動
メッセージからALTの興味や関心を読み取り、紹介したい場所を考える。 ALTの興味や関心を知るためにさらに質問をする。（英語で）	情報不足を感じ、もっと具体的に紹介したいと思う。 活用したい言語材料をイメージすることができ、ゴールの姿が明確になる。 →教師の観光案内を参考にして自分の観光案内をアップデートする。	意欲はあるが困り感の高い生徒が、自信をもって活動できる。 各授業で扱った（学習した）言語材料を使って観光案内を作成する。

対話と思考（対話を通じた協働的な問題解決のプロセス）

- ①前時までに役割a～cを決めておき、個人で観光案内を考える。
- ①グループ分け（4～5名）の説明、ワークシートの配付。
a（観光スポットSightseeing） b（食事Eating） c（買い物Shopping）等の役割分担の確認。
- ②グループ内でそれぞれが考えた観光案内を発表する。
- ③グループ内でそれぞれの内容を練り上げる。
- ④グループで内容構成を考える。（伝わりやすいように）
質問(Do you like ~?)を入れる。例示(For example)を入れる。具体的な条件(when, if)を入れる。
- ⑤グループごとに発表を行う。
- ⑥他のグループの発表を聞いて、改めて自分たちのグループの内容構成を見直す。

学習の成果（予想される子供のあらわれ）

This is our sightseeing plan for you. First, please visit ~. You'll see Mt. Fuji. Second, please go to Lalaport in Numazu. Do you like shopping? There are a lot of shops and restaurants here. You can buy ~. You can eat delicious food here. For example, ramen, takoyaki, and sushi. After that, please visit Numazu port. There are a lot of fish restaurants here. You can eat delicious fish.

★原稿を読むのではなく、相手の目を見て話す。

★First, Second, …などを使って説明する。

他のグループの発表から・・・
表現の仕方のよさを参考にする。
話す相手に質問を投げ掛ける。